

S2P エンドペプチダーゼ

Cat. No. EXWM-4369

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ペプチダーゼファミリーM50のタイプ例。転写因子SREBP-1および-2は、内因性膜に付着した前体タンパク質として合成され、活性因子を放出するためには2回の切断が必要です。これにより、活性因子は核に移動できます。この酵素はこれらのうちの2回目を切断し、したがって「サイト2プロテアーゼ」、S2Pです。

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.24.85

CAS登録番号 752251-31-3

反応 膜貫通ドメイン内のタイプ2膜貫通タンパク質であるいくつかの転写因子を切断します。知られている基質には、ステロール調節要素結合タンパク質 (SREBP) -1、SREBP-2、および転写活性化因子ATF6の形態が含まれます。SREBP-2は、膜貫通セグメントが下線で示されている部位DRSRILL483+CVLTFLCLSFNPLTSLQWGGAで切断されます。膜貫通ドメイン内の切断部位から11残基離れたNP（太字）の残基は、S2Pエンドペプチダーゼによる切断に重要です。これらの残基のいずれかを置換しても切断は防止されませんが、両方の残基が置換されると切断は行われません。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。